

## 一般社団法人「AZ-COM丸和・支援ネットワーク」が 農林水産大臣より感謝状を拝受しました

AZ-COM丸和ホールディングス株式会社（本社：埼玉県吉川市、代表取締役社長：和佐見勝）が展開するパートナー企業のための経営支援ネットワーク「AZ-COM丸和・支援ネットワーク」（所在地：東京都千代田区、理事長：和佐見勝、以下「AZ-COMネット」）は、令和6年能登半島地震の緊急物資輸送に協力し災害援助に貢献したとして、農林水産大臣より感謝状を拝受しましたのでご報告します。

AZ-COMネットは、2023年6月23日に内閣府より指定公共機関<sup>(※1)</sup>の新規指定を受けました。今回は当該地震の発生を受け、AZ-COMネットの会員でもある当社事業会社の株式会社丸和運輸機関を中心にAZ-COMネット会員企業やパートナー企業計7社が対応しました。

(※1)指定公共機関とは災害対策基本法第2条第5号に基づき、公共的機関及び公益的事業を営む法人のうち、防災行政上重要な役割を有するものとして内閣総理大臣が指定している機関です。当該法人等は、平時において防災業務計画の作成、防災訓練の実施等を行う義務を有しており、また災害等の緊急時においては、応急措置の実施、情報収集等を行うとされ、災害の予防・応急・復旧等の段階で重要な役割を果たすことが求められます。

### <令和6年能登半島地震 緊急物資輸送の対応>

AZ-COMネットは指定公共機関としての支援要請を受け1月3日から飲料水や携帯トイレなどの支援物資を石川県金沢市にある石川県産業展示館などに輸送しました。1月30日までの期間に車両20台を手配しました。

#### ➤ 対応実績

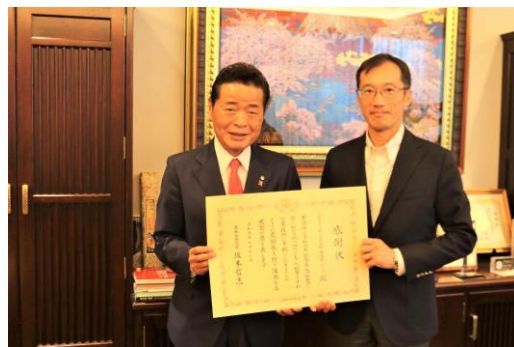
受託件数	17案件	
対応期間	1月3日～1月31日	
輸送先	石川県産業展示館、他	
対応台数	2t車	3台
	4t車	8台
	10t車	9台
	合計	20台

#### ➤ 主な輸送物資

品目	数量
飲料水	3,072本
携帯トイレ	80,000枚
ブルーシート	1,000枚
紙食器類	519,600枚/個
果物缶詰	10,000缶

### <感謝状授与式>

感謝状授与式は8月19日 16時よりAZ-COMネット東京オフィスにて行われ、農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部食品製造課 野添課長より感謝状を贈呈いただきました。



(右) 農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課 野添課長  
(左) AZ-COM丸和・支援ネットワーク 理事長 和佐見勝

<感謝状授与式後のコメント>

【農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課 野添課長】

令和6年能登半島地震において、貴団体にご協力いただき、迅速に被災地へ食料を輸送することができました。心より感謝申し上げます。

【AZ-COM丸和・支援ネットワーク 理事長 和佐見勝】

自治体のBCPへの関心は以前からありましたが、令和6年能登半島地震発災を契機により高まったと感じています。今年に入ってからは全国各地の自治体から災害時支援協定締結のご要望をいただいています。これまでも災害発生時には要請を受けて車両の提供などを行ってききましたが、協定締結後は、有事の際はこちらからご連絡し、早急に対応できる体制を整えて緊急物資の輸送などで地域社会に貢献します。またBCPの基本は災害発生前の備蓄品の管理であるとの考えのもと、各自治体には備蓄事業も提案していきます。私たちAZ-COMネットはBCP物流として、自治体や企業が被災しても損害を最小限に抑え、早期復旧、事業継続を可能とするための計画を立案して実行します。

<令和6年能登半島地震 対応の様子>



<AZ-COM丸和・支援ネットワーク>

AZ-COM丸和ホールディングス株式会社（旧：株式会社丸和運輸機関）が中心となって、それまで協力関係を築いてきた全国のパートナー企業の経営支援を目的として2015年に創設、2016年に一般社団法人に移行しました。トラック運送事業者を中心とする会員制のネットワークとして現在約1,900社が加盟しています。

パートナー企業に向けた経営支援サービスの提供により、中小のトラック運送会社が抱える経営課題（採用難・高齢化による人材不足、物量減少・過当競争・コスト上昇による収益悪化、社員教育・後継者育成など）の解決をサポートしています。

BCP（事業継続計画）については、会員企業の中でBCP対応に特化した「AZ-COM BCPネットワーク」を発足し、全国に6つの支部を設置して全国規模の広域物流支援網を構築しています。会合や勉強会、訓練などを定期的を開催して対応力の強化に努めています。